13_本設部品

smartCON Planner for ARCHICAD

ツールの呼び出し方

メニューバーからSCP➔SCPランチャーを立ち上げ、「本設部品」のアイコンを選択します

本設部品のアイコンを選択します

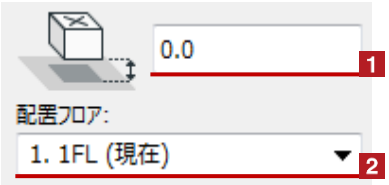
作成方法

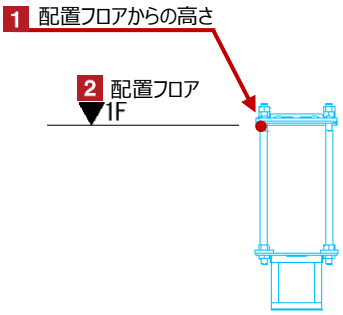
各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして本設部品を配置します

1. 形式・名称で機種を選択します
2. 配置するレイヤーを選択します
3. をクリック後、任意の位置に配置します
4. 連続に ☑ を入れるとハイベースを連続で配置できます
5. 配置時もしくはハイベース選択時に表示形式を切り替えられます

設置基準

ハイベースオブジェクトの設置基準高さは、ベースプレートの下端です





13_本設部品

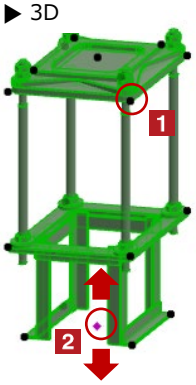
smartCON Planner for ARCHICAD

ハイベースの形状変更

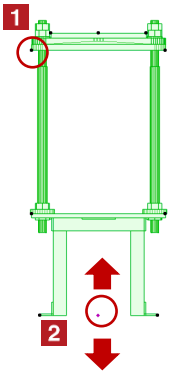
Hotspotをクリックすると、架台の下端高さの変更が可能です

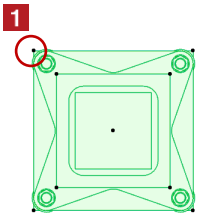
赤のHotspotをクリック➔ペットパレットの［頂点を移動］で、架台の下端長さを変更可能です
黒のHotspotをクリック➔ペットパレットの［移動］で、ハイベースの移動が可能です

▶ 3D



▶ 2D



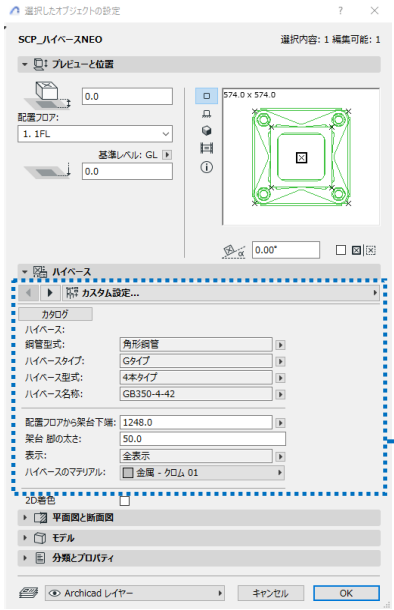


1 ベースプレートの下端（配置基準点）

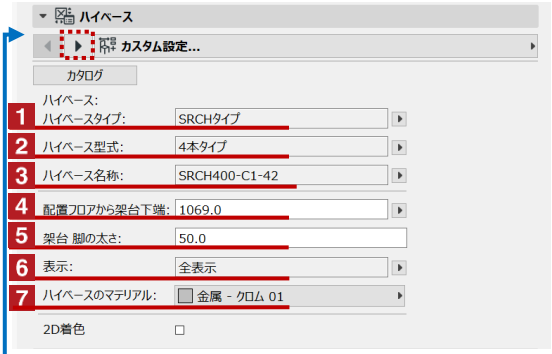
2 配置フロアから架台の下端長さの変更

オブジェクトの設定

配置したハイベースを選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します



【SRCスーパーハイベースの各種設定】



【ハイベースNEOの各種設定】

※ ▶ をクリックするとページが切り替わります

1 ハイベースタイプの設定

2 ハイベース型式の設定

3 ハイベース名称の設定

4 配置フロアから架台下端までの高さ

5 架台の脚の太さ

6 表示切替

7 材質の設定

8 鋼管型式の設定

9 円周分割数の設定
分割数を減らすとデータが軽くなります